

《書道部活動紹介》 “習字が大好き！” の書道クラブ

和気あいあい「魚崎デイサービス」での書道支援レポート (2022.2.25)

書道部ボランティア活動の中で、20年来の永い支援が続いている特異な施設があります。

此処、障がい福祉サービス施設「魚崎デイサービス」(東灘区在)では、大凡18歳以上ぐらいの身体の不自由な方々15名ぐらいが通われ、現在施設スタッフと我々書道部のメンバーが一体となって、月1回の「書道クラブ」の運営に携わっています。

令和元年11月より前任者を引継ぎ、その直後ぐらいから新型コロナ感染が蔓延し、社会動向を鑑みながら4ヶ月ほど休講しました。この間、通所者(受講生)の皆さんから“早く習字をしたいよ!”との声があることを知り、この皆さんの気持ちに動かされて書道クラブを再開することになりました。



活動当日の流れは、マスク着用・検温・手指の消毒を済ませて控え室に入り、皆さんと挨拶や言葉を交わしながら元気を確認してから、教室に入って習字の準備をします。習字の始まりに季節の様子や社会の出来事などを交えて言葉を述べ、手本を提示して習字に掛かって貰います。習字中は出来るだけ皆さんに寄り添いながら、時には手を一緒に添えながらゆっくりと書いて貰います。あっと云う間に書き終える人、ゆっくり時間を掛けて書く人、左手で絶妙な字を書く人・等々、皆さんそれぞれの個性や体調に合わせて楽しく習字に取り組まれており、その姿や風景に接することの出来るスタッフに執って、やり甲斐を感じるひとときです。最後に皆さんが書かれた作品を集めて最努力作品2枚を選びます。1枚にご褒美のコメントを書き添え、もう1枚は当月の優秀作品として次月の書道クラブまで廊下に掲示して戴きます。



このような活動の流れを約1時間半の時間内に講師1人で進めるのは至難の業であり、令和2年9月からは新しい理解者を得ることができました。現在では2人で手分けをしながら皆さんの書道クラブと寄り添っています。 “みんな良く頑張っているネ!!!” (文・写真投稿：書道部/島ノ江繁吉)

《参考》令和3年(R3/1~R3/12)「魚崎デイサービス」書道ボランティア活動実績

▶活動日数：11日 ▶受講生延人数：146人 ▶講師：島ノ江繁吉(生18) 協力者：内村ナナ子(国18)